

質問者氏名	質問事項	質問要旨
11 番 遠藤 秀則	1 湯本駅前交通渋滞に係る災害時の対応について	<p>湯本駅前については、鉄道や道路などの交通網が集中する玄関口として、官民一体となって「箱根湯本ターミナル整備事業」が進められ、その一環として、平成 24 年に横断デッキが整備されました。</p> <p>横断デッキは、誰もが安全で快適に道路を横断することができるよう、また交通渋滞を緩和するために設置されたものであると伺っておりますが、現在、整備当初に比べ、その効果も薄らいでいるように思われます。</p> <p>また現在、箱根町において重要な課題と考えられております、大涌谷の火山活動等、災害時の対応ですが、町民及び観光客の主要な避難道路である国道 1 号、特に湯本駅前の渋滞については、非常に危機感を覚えます。そこで、災害を視野に入れた渋滞道路に係る対応の考え方について、2 点にわたりお伺いします。</p> <p>① 湯本駅横断デッキの整備に対する効果の検証</p> <p>現在でも、道路の乱横断等も多く見受けられ、渋滞が大きく緩和されたとは考え難いが、それに対する町の捉え方と、今後の渋滞緩和策をどのように考えるか。</p>

		<p>② 湯本駅前の交通渋滞に係る災害時の対応</p> <p>国道1号線は、災害時における主要な避難道路であるが、このように湯本駅前が渋滞する中、時に小田原に向かってのぼり方面において、災害時大渋滞を招き、避難道路として十分機能しないことが危惧されるが、このことについて町はどのように考えているのか、また、その対応策を考えているのか。</p>
--	--	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------